

## 吉海支所 おでかけ市長室 質問・回答要旨

開催日・場所 令和3年10月28日(木) 18:00~19:20 吉海支所 2階 会議室

NO	項目	質問要旨	回答要旨(今後の対応策を含む)
1	市民の声 市民の声が届く行政について	・市民が真ん中相談センターを本庁に設置し、また支所には意見箱を設置しており、これはマニフェストに掲げる市民の意見を聴くことを義務づける条例制定の第一段階であると思うが、印象に残っている意見を市長及び支所長にお聞きしたい。	・市長メールや意見箱の内容はすべて確認している。すぐにできるものもあれば時間を要するものもある。 ・クレームではなく改善の声・ありがたい声であると考え、実現に向けて取り組んでいる。 ・いろいろな声を聴く中でしっかりと議論を行っていきたい。
2	市民の声 市民の声が届く行政について	・今回のように市民の声を届けやすくするため、「お出かけ支所長室」を実施して、各自治会の総会等に出向いてもらい、地域で抱える課題等を聞いてもらいたい。	・案内をいただければ支所長が参加し、意見をお聴きしたい。 ・市民が真ん中意見箱も10月1日から設置しているので利用してほしい。
3	飲食店の誘致 大島地域への大手飲食店誘致(トップセールス)について	・島内のメイン道路には飲食店が少なく、空き店舗が増えている。 ・大手飲食店、例えば丸亀製麺・すき家・ファミレス等へ声かけてサイクリストや島民へ提供できる飲食店を誘致してほしい。	・にぎわいの復活をさせていくことが何より必要なことである。 ・宮窪地域には店が少なく生活物資を買うところもない、いわゆる買い物難民地域となっている。 ・他の地域においても、ケンタッキーあるいはドラッグストアの誘致を求める声もあがっている。
4	移住 若い移住者を呼び込んで欲しい	・自宅周辺も含め空き家が多くなった。 ・全国に魅力を発信して、若い世代に来てもらえるような受け皿づくりに取り組んで欲しい。 ・それにより、移住者を増やし又空き家を利用した魅力的な取り組みが生まれて欲しい。	・継続して移住者の呼び込みを行っている。 ・計画している「しまなみ総合事務所」で、移住者の様々な思い(住居・仕事・学校・子育て)に寄り添った協力を行いたい。 ・また、素晴らしい景色など地域資源の良さを多くの方々に発信していきたい。 ・「しまなみ総合事務所」については、11月5日に予定しているタウンミーティングで皆さんの声を寄せていただいて、今ある課題を一緒に考え、また見直ししながら進めていきたい。
5	後継者の養成 女性リーダー(後継者)を養成して欲しい	・後継者不足であるにも関わらず、若い人が地域のことを考えるボランティアに目覚めない。 ・小さなサークル・子育て・防災・地域の活性化等を議題とした勉強会等を年2回から3回行ってほしい。	・持続可能な地域とするために、次の後継者をどのように育てていくのかは必要不可欠である。 ・いろいろな方々を巻き込んでの活動を検討している。 ・新しい風を吹かすために17のプロジェクトチームを立ち上げた。 ・その中の1つである学校支援ボランティアに関するプロジェクトチームにおいては、学校・家庭・地域が三位一体となって「地域全体で学校を守り育てていく」仕組みづくりを議論している。
6	学校の統廃合、施設利用 小学校の統廃合及び旧大島高校閉校後の再利用について	・児童数が減少する吉海・宮窪の両小学校においてどちらに統合しどちが廃校になるのか。 ・大島高校の廃校後利用についてだが、例えば太陽光発電により収益を得て市の財源に充てるであるとか、農家を誘致して定住促進を進めるであるとか何か利用を考えているのか。	・小学校については、令和4年度以降、各学校運営協議会においてこれまでの地元代表協議会の開催経緯、学校の現状・将来シミュレーション結果の説明をさせていただき、今後の学校適正配置に関する地元の要望を聴取する。それを踏まえ、新たな「今治市学校適正配置基本方針」を検討する。 ・大三島分校・伯方分校の存続に向けた取組に参加している。 ・両分校については廃校にするのではなく、たとえばデジタル化を駆使して学習能力を上げて有名校に行ける環境整備をおこない、しまなみ沿線を上手く生かして存続の活路を見い出したい。 ・既に廃校となった大島分校については、跡地利用を愛媛県に有効活用を要望している。

NO	項目	質問要旨	回答要旨(今後の対応策を含む)
7	<b>高等学校分校の存続</b> しまなみ海道沿線の分校の存続について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12年前に大島分校が廃校となったが、残る伯方分校・大三島分校の存続についての支援を引き続きお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かつては、しまなみ海道エリアには高校は不可欠で1町1校を推し進めてきた経緯もある。</li> <li>・大島については地域から分校がなくなり現在に至っているが、建物が古い、耐震化が出来ていないとの理由から現在はグラウンドで野球の練習をするだけの利用にとどまっている。根本的な再利用計画がないのが現状である。</li> <li>・伯方分校・大三島分校存続のため、分校の魅力創造のために懸命な活動を続けておられる学校関係者、生徒、そして地域の方々を一つにし、今後も市としてできる限りの支援をしていきたい。</li> </ul>
8	<b>高等教育機関の連携</b> 伯方分校と岡山理科大学との連携について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両校が連携すれば新しいものが生み出せるのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の特色を取り入れた内容を今治市の教育大綱と合わせて、愛媛県教育委員会が示し、来年春には皆さんに提案できると思う。</li> <li>・もし公立高校がダメなら今治明德高校や小中学校で行うことも可能ではないか。</li> <li>・また岡山理科大学には、自ら進んで地域の方々に貢献していただけるようお願いしている。</li> <li>・引き続き地域への貢献を提案し、いろいろな可能性を引き出していきたい。</li> </ul>
9	<b>消火設備</b> 消火栓の修繕について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在消火栓については、立ち上がり式から地下式へと徐々に変更となっているが老朽化した施設について取り替えてほしい。</li> <li>・また、移設場所についても協議の場を設けてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉海支所管内においては全体の3割程度が立ち上がりの消火栓である。</li> <li>・立ち上がり式の消火栓から地下式の消火栓への変更については、水道管の布設替えに併せて越智諸島事業所が行っている。また、地元及び消防本部からの要望があれば協議のうえ、変更していきたい。老朽化し機能保持に支障がありそうなものは、順次整備をすることしたい。</li> </ul>
10	<b>相続</b> 家屋(土地を含む)・農地の相続に困っている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会・老人クラブのエリア内で過疎及び高齢化が進む中で家屋(土地を含む)・農地を相続し、今後管理していくことが非常に重荷になっている。</li> <li>・農地管理機構に登録する手段があることは知っているが、相続時に農地を相続しなくてよい方法を市で考えてもらえないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本社会が抱える大きな構造的な問題であると認識している。</li> <li>・空き家及び耕作放棄地問題についての悩みを持たれている方は全国におられる。</li> <li>・皆さんの思いに少しでも寄り添いながら、何ができるかの観点で協議させていただく。</li> </ul>